

《内閣府 男女共同参画局から》

- 配偶者暴力防止法に基づく「基本方針」を改正しました（1月3日）
- 平成26年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを募集します（1月14日～2月28日）
- 渋谷ヒカリエにて「企業×女性起業家×学生の出会いで社会を活性化！『ビジネスにも運命の赤い糸ってあるんです』」を開催します（1月22日）
- 福島市にて「理系の仕事～いつか未来を創るあなたへ～」を開催します（2月2日）
- 経団連会館にて「ダイバーシティ・マネジメントセミナー」を開催します（2月3日）
- 女性技術者のエンパワーメント推進に関するシンポジウム「女性技術者登用による産業競争力強化を目指して」を開催します（2月12日）
- 男女共同参画宣言都市記念式典(山梨県甲府市)を開催します(2月15日)

《お知らせ》

- 千葉県男女共同参画推進連携会議 全体会が開催されます（1月31日）
- 「ワーク・ライフ・バランス支援の課題：人材多様化時代における企業の対応」が開催されます（2月20日）

《内閣府 男女共同参画局から》

- 配偶者暴力防止法に基づく「基本方針」を改正しました（1月3日）

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部を改正する法律」の施行(1月3日)に伴い、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等のための施策に関する基本的な方針」を改正しました。
今回の法改正により、「生活の本拠を共にする交際相手からの暴力及びその被害者」についても「配偶者からの暴力及びその被害者」に準じて同法の適用対象となります。
「基本方針」は、都道府県や市町村が定める基本計画の指針となるもので、今回の法改正に伴う変更のほか、先駆的な取組の提示や内容の充実を図るための改正を行っています。

詳細は以下のサイトをご覧ください。

- ・法改正の内容 → <http://www.gender.go.jp/e-vaw/law/dv2507.html>
- ・基本方針の内容 → <http://www.gender.go.jp/e-vaw/law/index2.html>
- ・都道府県基本計画 → http://www.gender.go.jp/e-vaw/law/pdf/kihon_to.pdf
- ・市町村基本計画 → http://www.gender.go.jp/e-vaw/law/pdf/kihon_shi.pdf

- 平成26年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを募集します（1月14日～2月28日）

「男女共同参画社会」の実現には、様々な制度の改革と併せて、「企業人としての男性」や、家庭での働く女性のパートナーである「家庭人としての男性」など、男性の意識・行動も重要です。そこで、男性が、企業人としても家庭人としても豊かな生活をおくるために、長時間労働を減らして、女性と共に家事・育児・介護・地域活動に関わりたくなるようなキャッチフレーズを国民の皆様から募集します。

最優秀作品は「男女共同参画週間」のポスター等に使用するほか、「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」（6月）において表彰することを予定しています。また、年間通じて様々な場面で広報・啓発活動に使用させていただきます。

- ・募集テーマ：男性がもっと家事・育児・介護・地域活動に関わりたくなるようなキャッチフレーズ ～長時間労働を減らして、仕事を含めた「生活」に豊かさを～
- ・応募資格：どなたでも応募できます。なお、応募作品は未発表の自作のものに限ります。
- ・応募期間：平成26年1月14日(火)から同年2月28日(金)まで
- ・応募方法：キャッチフレーズ募集ページに記載の「応募フォーム」に、キャッチフレーズ（1通に

つき1作品）・住所・氏名・年齢・性別・電話番号等を記入の上、応募ください。

<http://www.gender.go.jp/week/week.html>

- ・発表：4月中旬（予定）に入賞者に通知します。
- ・表彰等：応募いただいた作品は、内閣府及び外部審査員により審査の上、最優秀賞及び優秀賞を決定します。

<外部審査員> 勝間和代氏（経済評論家）、佐藤可士和氏（アートディレクター）、山田昌弘氏（中央大学教授）

- ・その他：応募作品は返却いたしません。また、入賞作品の著作権は内閣府に帰属します。

※詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/week/week.html>

●渋谷ヒカリエにて「企業×女性起業家×学生の出会いで社会を活性化！『ビジネスにも運命の赤い糸ってあるんです』」を開催します（1月22日）

女性のエンパワーメント原則（WEPS）を軸に、女性起業家×取引機会を模索する大手・中堅企業の出会いを創出するイベントです。

先進的な取引事例紹介に加え、女性起業家＋意欲ある女子大生のチームで「新事業の可能性」を生プレゼン！女性の力による新しいビジネス誕生の瞬間に、あなたも立ち会ってみませんか？

主催：内閣府、男女共同参画推進連携会議、お茶の水女子大学、一般社団法人神奈川ニュービジネス協議会、J300実行委員会（女性社長.net編集部内）

日時：1月22日（水）13:00～

会場：渋谷ヒカリエ8階「8/」COURT

内容：

- ・場内ブース、PRボード展示（13:00～15:40）

女性起業家がインターン女子大生とともに、来場企業の方・一般の方へプレゼンテーションを行います。

- ・特設ステージ

（トークセッション 13:00～13:40）

…企業と女性起業家の先進的取引事例を紹介します。どなたも立見でご観覧自由です（座席の予約は事前登録が必要）。

（プレゼンテーション 13:50～14:50）

…企業10社に対し、女性起業家が2分間のプレゼンを実施します。（この時間帯は一般の方の観覧はございません）

（ワークショップ 15:00～15:40）

…40社が参加し、コラボレーションイメージをディスカッションします。

（クロージングセッション）

…イベントを通して生まれた「赤い糸」の発表！

申込：どなたでもご入場自由（事前登録は不要です）

トークセッションの座席予約・ワークショップ／プレゼンテーションの参加・ブースの出展をご希望の場合は、次のフォームからお申込ください。 <http://j300.net/2013/form/>

お問合せ：J300実行委員会 TEL：03-6206-8650

※入場無料。詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/event/2013/renkeievent0122.html>

●福島市にて「理系の仕事～いつか未来を創るあなたへ～」を開催します（2月2日）

これから理系を歩む・理系でのキャリアを目指す中・高・大学生の方を対象としたイベントです。大学、企業、研究機関、メディア、海外…様々な分野の最前線で活躍する理系の女性7名が、仕事の魅力、科学のチカラを活かしてどのような活躍ができるかを語ります。さらに、皆さんの将来像に合った講師とじっくり話ができる小グループ・ディスカッションもあります！

主催：内閣府、男女共同参画推進連携会議、日本女性科学者の会（SJWS）

共催：ふくしまサイエンスプラットフォーム（spff）

日時：2月2日（日）12:00～

会場：コラッセふくしま（福島県福島市）

内容：

（講演）「理系の楽しさ、仕事の喜び」

日野 珠美氏 (NHK報道局報道番組センター チーフプロデューサー)
小杉 尚子氏 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所 研究主任)
阿部 啓子氏 (東京大学農学部 名誉教授)
外山 玲子氏 (米国国立衛生研究所Health Scientist Administrator)
武田 裕子氏 (ハーバード大学医学校総合診療部門フェロー)
勝山 雅子氏 (株式会社資生堂 新領域研究センター食品応用研究G 副主任研究員)
高橋 真理子氏 (朝日新聞編集委員)
(グループディスカッション)
小グループ円卓で、各講師とじっくりディスカッションします。

申込：次のフォームからお申込ください。 <https://www.omc.co.jp/rikejyo/>
お問合せ：事務局 (株式会社オーエムシー) TEL：03-5362-0117

※入場無料。詳細は以下のサイトをご覧ください。
<http://www.gender.go.jp/public/event/2013/renkeievent0202.html>

●経団連会館にて「ダイバーシティ・マネジメントセミナー」を開催します (2月3日)

職場のマネジメントに取り組んでいる管理職の方、及び人事部等でダイバーシティに取り組んでいる担当者向けのセミナーです。
管理職の方には、ダイバーシティ・マネジメントの視点から、職場の現状を克服し仕事の成果を高めていくためのヒントをご提供したいと考えています。
また、人事部等のダイバーシティご担当者には、ダイバーシティ経営に先行して取り組んでいる企業の事例を体得していただくことができます。
参加者のネットワークづくりの機会としてもご活用いただけます。

主催：日本経済団体連合会、内閣府
日時：2月3日 (月) 13:00～17:30
会場：経団連会館 4階 ダイアモンドルーム
内容：

第1部 基調講演 13:10～「社員も会社も幸せにするダイバーシティ経営 (仮題)」法政大学大学院政策創造研究科教授 坂本 光司 氏
第2部 事例報告 13:50～ 東日本旅客鉄道株式会社/伊藤忠商事株式会社
第3部 ワークショップ (ワールド・カフェ) 15:00～ ファシリテーター：立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授 萩原 なつ子氏、古瀬ワークショップデザイン事務所 古瀬 正也 氏
同時開催 第2回「カエルの星」認定書授与式 17:00～
参加者：セミナーの対象者は次のとおりです。ぜひ2名以上で一緒にお申込みください。

◆ ダイバーシティ担当以外の管理職の方

- ・女性をはじめとする多様な人材の能力を引き出していくことで、これまで以上に仕事の成果を挙げていきたい方。
- ・自らリーダーシップを発揮して、他社の事例を参考に自職場でダイバーシティ・マネジメントに取り組んでいきたい方。

◆ 人事部等のダイバーシティ担当者

- ・ダイバーシティ担当者として、多様な人材の能力を引き出して、仕事の成果を挙げていくための社内施策づくりに取り組んでいる方。
- ・他社の取組等を、自社へ取り入れて展開していきたい方。

お問合せ：

日本経済団体連合会 政治社会本部 03-6741-0719
内閣府 男女共同参画局 03-3581-2327

※参加無料。詳細及び申込みは以下のサイトをご覧ください。
<http://www.cao.go.jp/wlb/event/meeting.html>

●女性技術者のエンパワーメント推進に関するシンポジウム「女性技術者登用による産業競争力強化を目指して」を開催します (2月12日)

女性技術者が創出するイノベーションは、今後の経済成長を強く支える原動力になります。女性の力を活かして企業活力を向上させようと考えている経営者・管理職の方に向けた当シンポジウムでは、優れた取組を実践する企業からのケース発表、そして、産学官のキーパーソンによるディスカッションをお届けします。
企業の方にも、産業界との連携を目指す教育機関の方にもオススメです！

主催：内閣府、男女共同参画推進連携会議、一般社団法人国立大学協会、一般社団法人技術同友会
日時：2月12日（水） 13:00～
会場：一橋講堂（東京都千代田区）
内容：

<第1部>女性技術者のエンパワーメントを進める企業5社から事例発表
キリン株式会社、株式会社リコー、株式会社NTTデータ、日産自動車株式会社、アサヒビール株式会社

<第2部>パネルディスカッション

小川 誠氏（経済産業省大臣官房審議官（雇用・人材担当））

大木 高仁氏（文部科学省大臣官房審議官（生涯学習政策局担当））

濱口 道成氏（国立大学法人名古屋大学 総長）

羽入 佐和子氏（国立大学法人お茶の水女子大学 学長）

池 史彦氏（本田技研工業株式会社 代表取締役会長）

佐々木 則夫氏（株式会社東芝 取締役副会長）

伊藤 源嗣氏（株式会社IHI 相談役）

コーディネーター：國井 秀子氏（芝浦工業大学学長補佐、男女共同参画推進室室長、大学院工学マネジメント研究科教授）

申込：次のフォームからお申込ください。 <https://www.omc.co.jp/w-engineer/>

お問合せ：事務局（株式会社オーエムシー） TEL：03-5362-0117

※入場無料。詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/event/2013/renkeievent0212.html>

●男女共同参画宣言都市記念式典(山梨県甲府市)を開催します(2月15日)

日時：2月15日（土） 13:00～16:00

会場：甲府市総合市民会館 芸術ホール（山梨県甲府市青沼3-5-44）

アクセス：

<最寄駅> JR「甲府駅」南口からバス11分、「総合市民会館」下車 ※本数が少ないのでご注意ください。

<お車の場合> 中央自動車道・甲府南ICから国道358号線を北進→相生3丁目交差点を右折し、東進（約23分）【無料駐車場有】

参加料：無料

内容：オープニングセレモニー

- ・式典（主催者挨拶等）（内閣府男女共同参画局推進官、甲府市長）

- ・市長声明と会場参加者による宣言文読み上げ

- ・内閣府からの情勢報告

- ・記念講演：田部井淳子氏（人生は8合目からがおもしろい）

その他：託児、手話通訳あります。

お問合せ：甲府市役所 市民部 人権男女参画課 TEL:055-237-5209、FAX:055-222-2062

詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/danjo/20140215.html>

《お知らせ》

●千葉県男女共同参画推進連携会議 全体会が開催されます（1月31日）

千葉県では、職場・学校・地域・家庭など様々な分野において男女共同参画の自主的な取組を促進するため、産業・地域・教育の3分野から69団体が参加する「千葉県男女共同参画推進連携会議」が組織されています。当連携会議の全体会は、講演・対談を内容に、一般の方もご参加できるプログラムです。ぜひご参加ください！

“女性の活躍推進と男性の育児参画～あなたも一緒に意識のバージョンアップしてみませんか？”

日時：1月31日（金） 13:15～

会場：千葉市生涯学習センター2階 ホール

内容：

<第1部>講演 大沢 真知子氏（日本女子大学教授、現代女性キャリア研究所所長）

<第2部>対談 大沢 真知子氏・安藤 哲也氏（NPO法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー）

申込：お名前（ふりがな）、性別、団体名・部署名、ご住所、電話番号、FAX番号をご記入のうえ、FAX・Eメール・電話のいずれかでお申込ください。

（申込先）千葉県男女共同参画課 男女共同参画推進連携会議係 電話：043-223-2372、FAX:043-222-0904、Eメール: kyodol@mz.pref.chiba.lg.jp

※入場無料。詳細は以下のサイトをご覧ください。

http://www.pref.chiba.lg.jp/dankyou/press/2012/h25_zentai.html

●「ワーク・ライフ・バランス支援の課題：人材多様化時代における企業の対応」が開催されます（2月20日）

東京大学社会科学研究所「ワーク・ライフ・バランス推進・研究プロジェクト」（プロジェクト代表：佐藤博樹 東京大学大学院教授）の成果報告会が開催されます。

今回の成果報告会では、企業のワーク・ライフ・バランスの取り組みと仕事と介護の両立、女性の活躍の促進など新たな課題との相互関係や、効果的な取組などについて、最新の研究成果を報告するとともに、今後の課題や方向性を探ります。

日時：平成26年2月20日（木）13:00～17:30

場所：東京大学本郷キャンパス 伊藤国際学術研究センター

内容：

第1部：5つの分科会（13:00～15:30）

分科会A：女性の活躍推進の課題：両立支援と活躍推進の連携を図る

分科会B：<Future Session>人事担当者とケアマネで創る「仕事と介護」の未来

分科会C：WLB実現のための働き方改革：社内事例づくりから全社展開への流れ

分科会D：多様な人材活用に資する企業のWLB推進に向けた自治体支援のあり方

分科会E：ワーク・ライフ・バランス支援の基礎を学ぶ：なぜ企業として社員のWLBを支援する必要があるのか？

第2部：全体会議（16:00～17:30）

対象：人事担当者、自治体担当者、ケアマネージャー（分科会B）

定員：400人（各分科会をあわせて）

参加費：無料

申込み：下記の必要事項を記入の上、wlb2014@iss.u-tokyo.ac.jpへ送付

※メールの件名には「【第5回成果報告会申込み】」と明記

※必要事項「(1)お名前、(2)ご所属（勤務先、所属部署）、(3)お役職、(4)電話番号、(5)第1部への参加・不参加（ご参加の場合、ご希望の分科会を第2希望までご記入ください）、(6)第2部への参加・不参加」を記入

詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://wlb.iss.u-tokyo.ac.jp/material/pdf/seminar2013.pdf>

=====
●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、平成26年1月24日（金）に配信する予定です。

=====
●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

□配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

□バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

- ☐このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから
<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>
- ☐内閣府 男女共同参画局ホームページはこちらから
<http://www.gender.go.jp/>

※URLをクリックしてページが表示されない場合はURLをコピーして、ブラウザにURLを貼り付けてアクセスしてください。

編集・発行：内閣府 男女共同参画局

〒100-8914
東京都千代田区永田町1-6-1
電話番号 03-5253-2111（代表）

COPYRIGHT(C)2009 Cabinet Office, Government of Japan.
ALL RIGHTS RESERVED.
本メールの無断転載を禁止します。